



## 授業参観・自由研究作品展・学校保健委員会

今年度は、2学期の授業参観・自由研究作品展を、学校保健委員会と同日に開催しました。10日(火)は平日にもかかわらず、多数の保護者の方にご参観いただき誠にありがとうございました。想定



以上に駐車場がいっぱいになり、慌ててもう一列15台分を増やすほどで、100台近くの車でいっぱいになりました。授業参観前の放課には、たくさんの子供たちが昇降口前に集まってきて、運動場から歩いてくる保

護者の方々に手を振って声を掛けながら出迎えると、保護者の方々も笑顔で我が子やお知り合いの子に微笑みながら挨拶を交わす姿に心が温まりました。家族が好き、地域が好きなんだというのを実感しました。



授業参観では、保護者の方々に囲まれて、子供たちはいつも以上に学習に励んだり積極的に活動したりするなど、生き生きと一生懸命に取り組む姿が随所に見られました。学級によっては、親子一緒に学習したり活動したりする場面もあり、いつも以上に笑顔に満ち溢れていました。もちろん、教職員もこの日のために準備を重ね、子供たちの素敵な姿を見ていただこうと、工夫を凝らして興味関心が高まるように授業を進めていました。



授業参観を終えて、保護者の皆様が帰られるときには、笑顔で挨拶をしてくださったり、温かな言葉をかけてくださったりする方がたくさんみえ、とても幸せな気持ちになれました。**子供たちの笑顔は、家族の心**

**の温かさや思いやりから生まれているのだ**と改めて感じました。これからも**開かれた学校**を目指してまいりますので、お子様の様子をご覧になられたり相談ごとがあったりしましたらお気軽にご来校ください。



## 学校保健委員会



授業参観と同日に行った学校保健委員

会では、これまで以上にたくさんの保護者の方が参加してくださり、本校のSCである松橋俊太先生のご講演を上学年の子たちと一緒に聞いてくださいました。演題は「**心の困難の対処法を考えよう**」ということで、自分のとらえぐせタイプをチェックして考え方を振り返り、それぞれのタイプのいいところを知りました。また、ワークシートを使い、事例に対して自分だったらどう感じるか、どのように向き合っていたらよいかを考えながら、自分の感情を整理してどのように対処したらよいか学ぶことができました。とらえぐせを和らげるために、**自分の前向きなワード**（「大丈夫」「なんとかなるさ」「ゆっくり進もう」「わたしならできる」など）を心に置いて、**ストレスに対処するとよいことがわかりました。**